



頼成勢今年は二位(紫)と五位(青)に 第四十回地区民運動会開く



位に土改理事賞のかかった「一致団結」 紫団健闘する

第四十回地区民運動会が台風十九号接近中で生憎の雨模様となった十月五日、庄東小学校体育館で開催されました。

今年の頼成は、昨年の四位と五位を上回り、紫団が総合で二位、青団が五位となりました。

近年、頼成チームは三十五回、三十七回の三位が最高の成績でしたので、二位獲得は久しぶりの快挙でした。

終了後いかるぎ館で

反省会が開かれ、世代間の親睦を深めながら来年の健闘を誓い合いました。

なお、優勝は白団(福山)で、昨年優勝の黄団(三合新)は三位でした。

四位緑団(徳万)、六位赤団(安川)、七位エンジ団(安川)でした。



応援席

積み重ねた五千年の営みの証

徳万・頼成遺跡から縄文縦穴住居址など



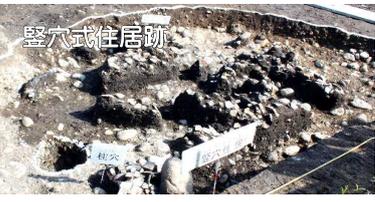
徳万・頼成遺跡現地説明会

た。

今から五千年ほどさかのぼる縄文中期の竪穴式住居跡や土器・石斧が見つかったほか、平安時代の水田、人や牛の足跡、須恵器など、五千年にわたるこの土地の人びとの生活の営みもうかがわせる貴重な資料が出土しました。



竪穴式住居



竪穴式住居跡



縄文中期と言えば、今から約五千年前から四千五百年前の時代です。今、私たちが生活をしているこの土地には、そんな昔むかしから泣いたり笑ったりしながら人びとが生きてきてきたのです。この竪穴式住居の住人のDNAは、今も徳万・頼成の誰かの中に引き継がれているかもしれません。

趣味の域超える 手業の牙え

第十回市老連作品展



今年で第十回を迎えた砺波市老人クラブ連合会の「趣味の作品展」が、十月三日から五日まで、砺波市文化館で開催され、当会から林要矩さんの「八角納骨堂」と北條蘇春さんの「花器」が出展されました。ともに趣味の域を超える本格的な作品で参観者の目を引いていました。



園児と交流 ふれ愛スポーツまつり

十月二十三日、県西部体育館で、市老連主催の第十回ふれ愛スポーツまつりが開催されました。スポーツを通して会員の親睦とふれあいを深め、幼児との世代間交流をしながら健康保持にも役立てようというこの集いに、市内の二十一単位老人クラブから会員五七六人、園児一五〇人あまりが参加、会員と園児がペアになって大玉転がしやビリヤードレースなどに興じ、健康作りとレクリエーションをかねた楽しいひとときを過ごしました。



当会からは林孝行会長、林鐵史・林正子両副会長ら光寿会役員十人が参加しました。



大人たちも



子どもたちも

いかるぎ館 花壇植え替え

いかるぎ館の花壇の植え替え作業が、秋晴れの好天に恵まれた10月19日、子どもから大人まで多くの地区民が参加して行われました。各団体毎に作業が割り振られて、チューリップ球根や秋咲きの花などが手際よく植え込まれました。また、当日は早朝、地区民総出でゴミ拾いも行われ、間近に迫った秋の祭礼を前に頼成全域がすっきりとクリーンアップされました。

貴重な技の伝承続ける

善導常会の注連縄づくり

林神社の神域を限る大切な注連縄。今年は一月一日夜、頼成営農の作業場で善導常会の皆さん総出の奉仕作業で作られます。

神祇辞典によれば注連縄は標縄・七五三縄とも書き表し「新しき稲藁を左廻りに撻りて作り、これに紙垂(シデ)を挿みて垂る」とあります。

その年の新藁を使い特別な方で作る注連縄作りの技を、絶えることなく後代に引き継いでいくために、善導の皆さんにはたいへんでしようが頑張ってくださいたいものです。



いかるぎ館内部の一部改造

事務室・物置一体化で利便性向上

このほどいかるぎ館の事務室と物置の間の間仕切りの一部が取り払われ引き戸が取り付けられました。これにより両室を一体的に使用することができるようになり、行事やイベントの際の事務方、裏方の仕事の利便性が向上するなど活用の範囲が広がりました。



らんじよ浮世亭だより

今回は、名作映画「学び座 ソーランの歌が聞こえる」を鑑賞しました。日本最北端の町、稚内市の稚内南中学校で実際にあった感動的な実話に基づいた映画で、今でも各地の様々な集会で上映されています。

午後は四字名句「会者定離」と「明珠在掌」について調べ書写しました。仏説阿弥陀経の読誦も例月どおり行いました。



次回は11月6日です。

(第3水曜日ではありませんのでご注意ください)

光寿会との共催で会員さん丹精の菊花を觀賞しながらお茶をお楽しみください。9時~15時30分

今年の出展者 (敬称略) 林 考雄 林 考行 林 喜興志 林 北條 武部 琉子 林 藤春 林 邦子

第5回

光寿会会員菊花展



いかるぎ

▼鳴り物入りで登場した女性閣僚五人のうち二人が政治資金疑惑をめぐって同日辞任という異例の事態が起きた。

▼元首相の娘は親から引き継いだ旧態依然たる選挙地盤に足をすくわれたが、自らの選挙地盤にさえ目配りの出来ない政治家に重要な経済関係は務まるまい。

▼誰が見ても団扇にしか見えないものを、柄のついたウチワのようなものなどと詭弁を弄して疑惑の言い逃れをはかる政治家に「法の番人」のトップの座はふさわしくあるまい。

▼これまで安全運転を続けて来て斬る必要のない閣僚の首を、大臣病患者たちの不満のガス抜きのため安倍総理には後任の人選にあたって、女性にこだわることなく真に国益に資する人材を見極めて登用されるよう切望したい。

追記 残念ながら後任の二大臣ばかりか農水、環境、防衛大臣等にまで疑惑浮上。先行き不安募る。



秋の一泊旅行 金太郎温泉 11月19日(水) ~ 20日(木)

会費 男 ¥14,000 女 ¥13,000 出発 JA庄東支店前 14:30 誘い合わせてご参加ください



市営バスダイヤが改正されました

市内バス時刻表				
下頼成	7:43	9:51	13:07	16:22
中頼成	7:44	9:51	13:06	16:21
小学校	7:46	9:53	13:04	16:19
太子堂	7:47	9:54	13:03	16:18
農協	7:48	9:55	13:02	16:17
中学校	7:49	9:56	13:01	16:16
庄東センター	7:50	9:57	13:00	16:15

